

# タオルでお手軽AGAセルフチェック!? 若年層が気軽にAGA対策を始めるキッカケとなるアイデア



# 目的：AGA 対策を美容感覚で気軽に始めたくなるアイデア

**場面の設定 →** 若者が薄毛についての話題が出る場面に導線を敷くことで  
AGA 対策を始めるきっかけを作る

——若年層（20～30代）が AGA について話す場面とは？——

1. 男性同士でのオープンなコミュニケーションや情報交換をする場面  
(同性の友人同士なら普段言いづらいことを言い合える)
2. 髪を気にする場面（セット・髪を切る等）



場面設定 「**銭湯**」

設定した理由

1. 男性同士でしかできない話題を話す機会が多い  
(実際に薄毛について友人と話したり、話しているのを聞いた経験もある)
2. 頭髪が濡れる & 入浴後のセット時など、頭髪に関する話題になる可能性が高い

## 導線の内容 →

銭湯で薄毛について会話した際に、自分がAGAである可能性を知ることができれば、自分事としてAGA対策について知ろうとするきっかけになる。  
そのためすぐに判断可能で、専門的な診断を必要としないある程度の基準を設定し、その場で判断できる導線を敷く。

自分が AGAである可能性を知るためのすぐに判断可能で、専門的な診断を必要としないある程度の基準



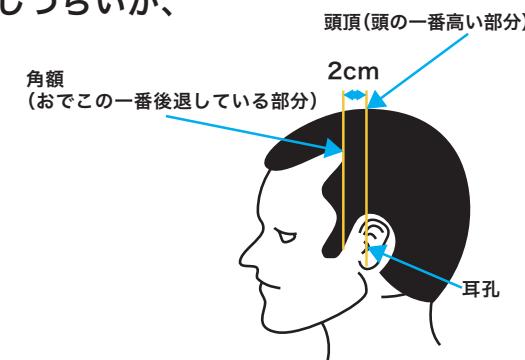
「頭頂と耳孔を結んだ線と角額を平行におろした線の  
間隔が2cm未満の場合 AGA の可能性がある。」という基準

### ・手軽に測定でき、AGA 対策を始める理由になりうる

症状の軽い初期の段階では、費用を払って AGA 対策をする必要があるのかが自分では判断しづらいが、この基準をチェックできれば、AGA対策を自分事として調べることにつながる。

### 注意すべき点

- ・科学的根拠のある診断ではない為、あくまで簡易的なセルフチェック
- ・チェックできるのは M字型のみ



銭湯で薄毛についての話題が出たとき、その場で気軽に上記の基準をチェックできる方法…

## 「AGAセルフチェックタオル」

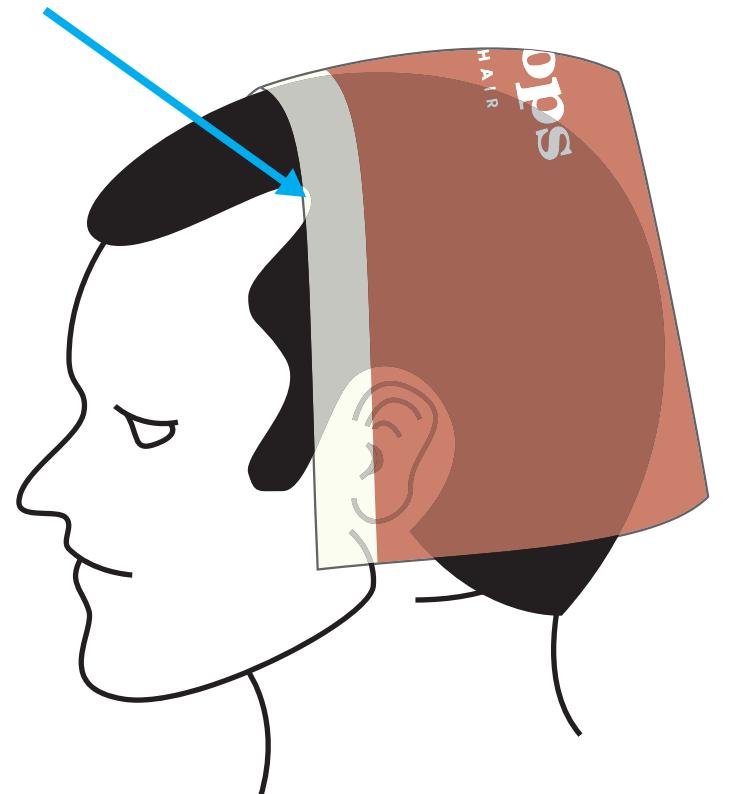


# AGAセルフチェックタオルの使い方

1. タオルのガイドに沿ってタオルを被る



2. 角額(おでこの一番後退している部分)にタオルがかかる場合 AGAの可能性がある。



## 導線設計

AGAに関する話題の生まれやすい  
銭湯の男湯の脱衣所で  
以下のセットを無料配布



※画像:じゃらん.net

AGAセルフチェックタオル



Oops

HAIR

タオルの使い方と  
「Oops HAIR」サービスへの  
リンクが記載されたパンフ



サービスの認知、  
お問い合わせに直結

# ストーリー

## 大学生 Aさん

男性

21歳

都内の大学に通う大学3年生

趣味はキャンプ

大学のアウトドアサークル所属

サークルの夏キャンプで山梨を訪れた Aさん、帰りに全員で温泉に行くことに。

— 風呂上がり、みんなで洗面台で髪を乾かしている —

サークルの先輩1 「てか、最近薄毛ちょっとになっててさーどう思う？ Aちょっと見てくんない？」

— 前髪をあげる —

Aさん 「いや別に全然気にならないですね、てか自分も親父がハゲてるんでちょっと心配なんですよね」

サークルの先輩2 「俺一応シャンプー薄毛対策のやつ使ってるわ笑」

サークルの先輩1 「効果ある？」

サークルの先輩2 「いやわからない、気休めかな？笑」

Aさん 「あ、さっきもらったこのタオルで一応チェックできるみたいですよ」

一同 「ホントだ！」

— 一同 AGA セルフチェックタオルの説明書を読み試してみる —

サークルの先輩1 「おれ、まだ大丈夫だわ！」

サークルの先輩2 「俺もギリギリセーフ」

Aさん 「うわ～自分生え際にタオルかかってますわ」

サークルの先輩1 「ほんとじゃん笑」

Aさん 「なんか対策した方がいいんすかねー？」

— Aさんタオルと同梱のパンフを流し見 —

Aさん 「今って意外とこのぐらいの価格で AGA の対策できるんですね！  
ちょっと帰ったら調べてみよっかな」